

## 2017年4月23日 鎌倉市議会議員選挙 候補者アンケート

アイウエオ順 (敬称略)

○賛成 ×反対 △やむをえない ・その他

2017/4/17 年金者組合鎌倉支部

候補者氏名	質問事項	回答	その他の( )と、6. 日頃の考えのコメント
朝倉亮介 (無所属)	1. マクロ経済スライド	(記入なし)	問6 回答 年金について勉強不足の為、個別の回答は差し控えさせていただきます。ただ、年金制度への不安は、いつまで生きるかわからない、どんな病気にかかるかわからない不安から、より消費を抑える傾向になると考えます。消費の増加がなくして景気の回復は望めず、その未来への不安材料の最大の要因である年金制度は絶対に改善していく必要があります。その為に物価の上昇に伴う手当の増加も当然必要です。この問題は将来的に我々世代にも影響することなので今を蔑ろにするつもりはありません。乱筆失礼しました。
	2. 年金カット法	(記入なし)	
	3. 最低保障年金	(記入なし)	
	4. 年金毎月支給	(記入なし)	
	5. 陳情・請願	○ (いろいろ学ばせて頂く所存です。)	
河村タクマ (無所属)	1. マクロ経済スライド	・その他	恒久的な年金制度を維持する為として、一定の理解はあるが、それより年金受給者が年金以外で一定の収入を得ている場合の抑制等を検討したい
	2. 年金カット法	・その他	高齢の世代にとって年金は大切な収入の柱ですが、現役世代の負担も、もはや見逃せないものになってきており、今後より一層の議論が必要
	3. 最低保障年金	・その他	これまでの年金制度から大きく変更するものであり、財源の確保等に更なる議論が必要
	4. 年金毎月支給	○	システムの改善等を早急に進めて支給作業の効率化を図り毎月一回の支給にするべき
	5. 陳情・請願	その他	その時に提出された意見書の内容で判断
	6. 日頃の考え		現在、国民年金、厚生年金、共済年金といった3つの制度から成り立っている年金制度について、一元化を図ることにより、行政の無駄を省くと同時に公平な年金制度にしたいと考えます。 また私が提案したい事は年金の徴収、支払いに多大な事務作業コストがかかっている事です。マイナンバーの活用(マ)、ITの導入により、事務効率の削減を図り年金財政の健全化を図りたいと考えます。
高野洋一 (共産党)	1. マクロ経済スライド	×	問6 回答 議会への請願、陳情は憲法16条に基づく国民・市民の権利です。鎌倉では長年、市民の権利保障という視点で、すべてを審査対象にしてきましたが、現在は「市の事務」に属さないものは審査対象にしないとしており問題です。市民憲章(第2項)を踏まえ、狭く解釈せず、少なくとも市民生活に関わることは、きちんと審査するよう取り組んでいきます。
	2. 年金カット法	×	
	3. 最低保障年金	○	
	4. 年金毎月支給	○	
	5. 陳情・請願	○	
たけのひろこ (共産党)	1. マクロ経済スライド	×	問6 回答 年金制度の改悪は市政に直接関係します。年金だけでなく、いま特に国の制度改悪が地方自治体を翻ろうさせていると思います。・・・自治体が住民の希望を形にしづらくなり、地方自治をゆがめています。こうした事態に市民が国への意見書をだしてほしいと陳情することは、むしろ自治体にとって大きな後ろ盾となるはずのものです。議会は市民の意見に真摯に向き合うべきです。高齢者の生活支援では、とにかく特養ホームの待機者を無くすこと、市の財源利用で介護保険、後期高齢者医療の保険料・利用料が上がらないようにすること、高齢者の外出の機会を奪う段差の解消、バスのフリーパス、ゴミのふれあい収集の条件緩和、高齢者が気軽に集える場の提供、公共トイレの増設、市営住宅に入れない方への家賃補助、・・・などが大事だと思っています。
	2. 年金カット法	×	
	3. 最低保障年金	○	
	4. 年金毎月支給	○	
	5. 陳情・請願	○	
	問6は別紙回答。長文なので要旨を右に記載。		

候補者氏名	質問事項	回答	その他の（ ）と、6. 日頃の考えのコメント
角田晶生 (無所属)	1. マクロ経済スライド	×	問5 補足 提出する意見書の内容によります。趣旨には賛成です。 問6 回答 高齢者福祉の充実に必要な財源を確保していくため、将来の現役世代＝青少年の育成（子育てや進路、就業支援など）に力を入れたいと考えております。
	2. 年金カット法	×	
	3. 最低保障年金	○	
	4. 年金毎月支給	○	
	5. 陳情・請願	○	
藤原英城 (無所属)	1. マクロ経済スライド	×	問6 記入なし
	2. 年金カット法	×	
	3. 最低保障年金	○	
	4. 年金毎月支給	○	
	5. 陳情・請願	○	
山田直人 (無所属)	1. マクロ経済スライド	○	問6 回答 少子高齢化が進む中、社会保障制度は財政問題と密接不可分なものとして常に検証され、よりよい制度を求めているかなければならないと考えています。高齢者生活支援については、地方自治体の力にもよる部分は否めませんが、少なくとも全国どこに住んでいても一定の制度で守られるべき水準を少しでもよくしていく必要があると考えています。
	2. 年金カット法	△	
	3. 最低保障年金	△	
	4. 年金毎月支給	△	
	5. 陳情・請願	・陳状の内容を常に見させていただき、判断します。	
吉岡和江 (共産党)	1. マクロ経済スライド	×	問6 回答 本来地方自治体の仕事は、広く市民福祉の増進にあると考えています。年金カットや介護保険の負担増や利用制限は問題です。国の市民くらしをわるくする政治をかえると同時に、鎌倉市として市民のくらしを優先するよう求めていきたいと思ひます。
	2. 年金カット法	×	
	3. 最低保障年金	○	
	4. 年金毎月支給	○	
	5. 陳情・請願	○	
渡辺 隆 (無所属)	1. マクロ経済スライド	△	問6 記載なし
	2. 年金カット法	△	
	3. 最低保障年金	△	
	4. 年金毎月支給	△	
	5. 陳情・請願	・その時点でなければ判らない	

無回答  
の候補者

あだちなほ (ネ) 飯野たけまさ (民進) 池田みのる (無) 伊藤倫邦 (自民) 江上けん (無) 大石和久 (公明)  
 岡田和則 (民進) 久坂くにえ (無) くりはらえりこ (無) 志田一宏 (自民) 千一 (無) 高橋浩司 (無)  
 竹田ゆかり (無) 徳成 仁 (無) 中澤克之 (無) 長嶋竜弘 (無) 永田まりな (無) 中村そう一郎 (無)  
 西岡さち子 (公明) 納所輝次 (公明) ひなた慎吾 (無) 保坂れい子 (ネ) 前川綾子 (無) 松中健治 (無)  
 森功一 (自民) 横内宏明 (自民) 渡辺昌一郎 (無) ねは神奈川ネット、無は無所属

このアンケートは3月14日の立候補説明会に参加された方の氏名・連絡先を、鎌倉市選挙管理委員会から提供を受け、発送したものです。